※令和３年度以前入学生用

学校番号	3006

令和５年度　美術科

教科	美術	科目	美術Ⅱ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	美術２（光村図書）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・選択科目として、主に芸術・美術系大学、専門学校への進学を希望する生徒を対象とする。
・美術における表現力や鑑賞力を高め、創造力や自己の進路へ向けて主体的に生きる力を育成する。
・１学期は各大学・専門学校の受験対策として、デッサンや色彩構成を中心とした制作指導を行う。

2　学習の到達目標

美術の幅広い活動を通して、造形的な見方･考え方を培い、美的体験を深めることにより、生活や社会の中の美術や美術文化と幅広く関わる資質・能力を育成することを目指す。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:美術への関心・意欲・態度	b:発想や構想の能力	c:創造的な技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	美術の多様な表現方法や文化に対して関心を持ちながら道具や素材の扱い方や表現技法を理解し、主体的に制作活動に取り組むことができる。	感性や想像力を用いて思考し、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練ることができる。	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫することができる。	鑑賞を通して多様な表現方法や考え方を学び、美術に対する理解を深めることができる。
評価方法	作品 授業態度 鑑賞 合評	作品 アイディアスケッチ	作品 ワークシート	鑑賞 合評 ワークシート
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		

※令和３年度以前入学生用

一学期	基礎・描写・色彩	・オリエンテーション ・鑑賞（美術） ・基礎（素描・色彩） ・描写（鉛筆デッサン） ・デザイン（色彩構成） ・合評	○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○	 ○ ○ ○	○ ○	a：素材や道具の特性について理解し、制作に対して主体的に取り組むことができる。 b：モチーフや道具に合わせた画面構成や描写表現の構想を練ることができる。 c：モチーフや表現方法に合わせた描写技法で丁寧に着色することができる。 d：鑑賞や合評を通して美術に対する思考や理解を深めることができる。	・授業態度 ・作品 ・アイディアスケッチ ・ワークシート ・鑑賞 ・合評
二学期	デザイン・絵本制作	・鑑賞（デザイン） ・絵本制作 ・合評	○ ○ ○	 ○	 ○	○ ○	a：絵本の特性について理解し、制作に対して主体的に取り組むことができる。 b：絵本のテーマに合わせた画面構成や色彩表現の構想を練ることができる。 c：描写技法や多様な色彩表現方法を用い、アクリル絵の具で丁寧に着色することができる。 d：鑑賞や合評を通して美術に対する思考や理解を深めることができる。	・授業態度 ・作品 ・アイディアスケッチ ・ワークシート ・鑑賞 ・合評
三学期	立体造形・彫塑制作	・鑑賞（立体） ・彫塑制作（石粉粘土） ・合評 ・一年間のまとめ	○ ○ ○ ○	 ○	 ○	○ ○ ○	a：粘土や道具の特性について理解し、制作に対して主体的に取り組むことができる。 b：モチーフの特徴を捉えた造形や色彩表現の構想を練ることができる。 c：モチーフに合わせた表現方法で造形し、アクリル絵の具で丁寧に着色することができる。 d：鑑賞や合評を通して美術に対する思考や理解を深めることができる。	・授業態度 ・作品 ・アイディアスケッチ ・ワークシート ・鑑賞 ・合評

※　表中の観点について　a：美術への関心・意欲・態度　　b：発想や構想の能力
c：創造的な技能　　d：鑑賞の能力

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。